

解体業者の皆さまへ

**助手席エアバッグのリコール届出の追加が行われました！
対象エアバッグの取外回収をお願いします！！**

平素はエアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。
さて、6月12日および6月24日付けにて国内メーカーの追加リコールをご案内しましたが、今般 2014年7月3日付けにて以下メーカー、車両について同様の追加リコール届出が実施されました。

つきましては、既にご案内させていただいているリコール車両の取扱いに従い、リコールの改善措置済みか否か確認の上、改善未実施の車両は取外回収の実施をお願いいたします。

1.追加対象車両

メーカー名	通称名	ステッカー番号
富士重工業(株)	レガシィ	3382

※リコールの詳細内容は各社 HP または以下でご確認ください。
国土交通省 HP : http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_001650.html

2.確認手順

【確認 ①】



※リコール対策済み車両であっても、オレンジ表示はそのままとなりますので、必ずステッカー有無（番号 3382）を確認ください。

※「リコール対象車両一覧」は、防水加工したものを別途郵送でお送りいたします。

自動車再資源化協力機構
TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【手順①】対象車台の確認

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」画面にて、背景色が『オレンジ』で表示されている車台が、リコール届出対象車台となります。

※「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」でしか確認できません

解体工程 > 使用済自動車/解体自動車引取報告 > 情報管理センターへの報告 (JPRS3100)

メニューに戻る 業務終了 画面印刷 ヘルプ

1. 引取実施事業者 (自社) 情報
 事業所コード 123456789012 事業者/事業所名 (詳細) ○○解体 ●●●営業所

2. 引取対象車台の一覧 ※エアバッグ類処理対象は、必ずいづれかを選択してください。
 該当車台は10件です 前ページ 次ページ 1 ページ 最新の一覧取得 表示件数 50件 並び替え 引渡報告日 (昇順)

引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	※参考 加付類 装備	エアバッグ類 処理対象選択		引取報告 対象選択
						自社 処理	次業者 処理	
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	通常車台	有	○	○	<input type="checkbox"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	注意車台	有	○	○	<input type="checkbox"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	義務者不存在車	有	○	○	<input type="checkbox"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	一時停止車台	有	○	○	<input type="checkbox"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	特定車台	有	○	○	<input type="checkbox"/>

【上に戻る】

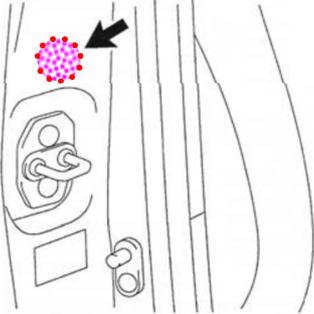
リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

(注)

(注) マニフェスト発行取消しのため移動報告を「一時停止中」または「取消申請中」の車両は背景色が「赤」で表示されるので、混同しないよう特にご注意ください。

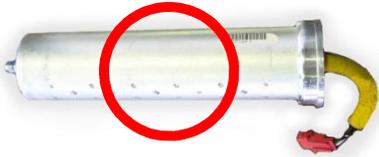
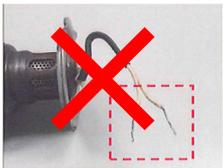
【手順②、③】ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台で以下のステッカーが貼付されていない場合は必ず取外回収を行い、指示に従って指定引取場所に引き渡してください。

ステッカー (例)	貼付場所
<p>「対象車両一覧」を参考に、必ずステッカー番号を確認してください。</p>  <p>ステッカー番号</p>	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 
<p>(注) 車両によっては本リコール以外のステッカーが貼付されている場合がありますので、ステッカー番号をご確認ください。</p>	

【作業①】P席の取外回収、分解

リコール対象の助手席エアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

<p>【正しい性状】</p>  <p>インフレータ状態まで分解し、ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむいて撚り合わせてショートしている</p>	<p>【誤った性状 1】</p> <p>付属品がついている</p> 
	<p>【誤った性状 2】</p> <p>ハーネスを撚り合わせてショートしていない</p> 

【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「**全桁の車台番号（※）**」を書いた荷札を付けてください。
 その際、**荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。**
 (※) 指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の**全桁記入**をお願いします。



赤マジックで囲む

荷札

車台番号：TN35-680702

全桁記入！

回収ケースに収納

誤作動防止の為、ハーネスは必ずショートさせてください。

万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. 助手席エアバッグ以外のエアバッグ類(運転席・シートベルトプリテンショナー等)を車上作動処理する

- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。
- ☞ 助手席エアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
(備考欄に「助手席(リコール)は取外回収」と記入)

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳			2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場		備考
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)				
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	解体自動車引渡先	解体自動車引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎			助手席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

作動処理した個数を記入

助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

- ①〔解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択〕
- ②〔解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告〕
回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカ
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」の両方にチェックします。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

☞ が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳			2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場		備考
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)				
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類移動報告引渡日	解体自動車引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1	10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

取外回収で引渡報告した日を記入

富士重工業(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧(追加版)

◆対象車両

レガシィ



レガシィ

**富士重工業(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧(追加版)**

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台のリコールステッカーの有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	ステッカー 番号
スバル	TA-BP5 UA-BP5	レガシィ	BP5-002056 ~ BP5-005079 平成15年 4月24日～平成15年 9月 3日	3382
	TA-BL5		BL5-002003 ~ BL5-002369 平成15年 5月13日～平成16年 2月 2日	